

# しのびぐも

第37号



2010

三重クモ談話会

# しのびぐも

No. 37  
June, 2010

貝發憲治：三重県上野森林公園でカトウツケオグモの雌雄発見 . . .	1
橋本理市：中国延辺でクモ採集記 . . . . .	4
新海 明・谷川明男：高野先生は見ていた～シロオビトリノフンダマシ の卵のう . . . . .	8
貝發憲治：篠木善重氏のクモ同定結果 . . . . .	11
緒方清人：津市一色町 安濃川河川敷で記録したクモ類 . . . . .	13
塩崎哲哉・貝發憲治：シロスジグモ・タカノハエトリがいっぱいいた！ . . . . .	16
三重クモ談話会：2009年度活動報告 . . . . .	17
三重クモ談話会：2009年度総会報告 . . . . .	31

(表紙写真説明)

*Sinobius orientalis* (Yaginuma 1967) シノビグモ ♀成体

1984年10月、三重県一志郡美杉村（現三重県津市美杉町）川上にある三重大学平倉演習林近くの溪流で貝發憲治氏撮影  
この蜘蛛は、1965年5月4日同所にて、橋本理市氏によって初めて発見され、1967年に八木沼健夫氏によって、忍者の里伊賀上野から忽然と現れた新種ということから、シノビグモと命名された。その特異な形態と生態が注目されている。

## 三重県上野森林公園でカトウツケオグモの雌雄発見

貝 發 憲 治\*

三重県自然環境室と三重県立博物館が主催する「しぜん文化祭 in 三重」が、本年度は三重郡菰野町で開催され、当談話会もブース展示に参加して、会の活動状況やクモ類の生態写真の紹介、書籍の展示、クモ類の解説などを行ったが、同じ階で展示をしていた「三重県上野森林公園」のブースで、同管理事務所職員の坂上優子さんとクモ類に関して話をすることがあった。このとき、公園内でカトウツケオグモを観察した人がいるということを知り、すぐに連絡をとったところ、観察の様子や多くの生態写真を送付してもらうことができた。写真の状況から、間違いなくカトウツケオグモであるので、三重県内の貴重な記録としてここにそのデータを示す。

なお、平成 22 年 5 月 15 日に、再び 500 m 程離れたコナラの幼木葉上にいる 1 頭を発見したという報告を受けたので、5 月 29 日に現地へ行き 2 つの場所を確認した後、この場所を中心に目視やピーティングを 3 時間程行ったが採集できなかった。写真の状況から雌の幼体 1 頭である。昨年度の様子と合わせて考えると、蜘蛛が 2 度も同じ狭い場所に飛来することは考えにくく、この場所に生息している可能性があり、今後注意深く観察していく必要がある。

確 認 種：カトウツケオグモ（カニグモ科）

- (1) 雌雄各 1 頭（写真で確認。交接前の写真の様子から成体と思われる）
- (2) 幼体 1 頭（写真で確認。1・2 脚はうす緑色の斑である）

観 察 年 月 日：(1) 平成 21 年 8 月 29 日～9 月 13 日（この間何度も観察し写真に収めたが、稀少種と気づかなかつたため標本にはしていないとのことであった）

(2) 平成 22 年 5 月 15 日

観 察 場 所：三重県上野森林公園（三重県伊賀市下友生〔C3609-3444〕）

- (1) コナラ林の中にある背の低いササ群集の葉上
- (2) コナラの実生幼木で地表 30cm 程の高さの葉上

観 察 者：(1) 澤山正行（〒 518-0802 三重県伊賀市平野樋の口 246 の 5）

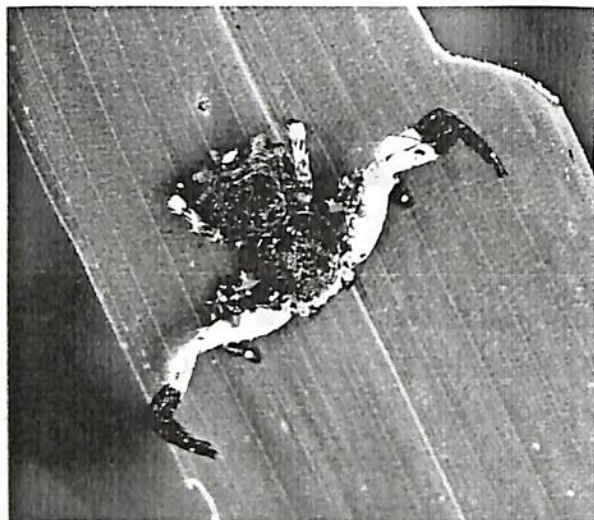
(2) 澤山正行

---

\* 〒 515-0087 三重県松阪市萌木町 7-4

● 三重県における過去の記録

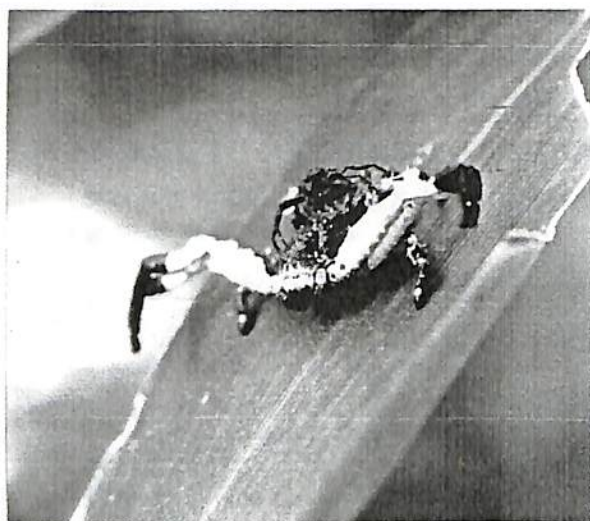
- (1) 三重県名張市赤目 1963 - VII - 14 ♂幼体 1頭 大川親雄採集,  
八木沼健夫同定
- (2) 三重県熊野市五郷町池の宿 [C3608-3444] 2000 - VII - 17 ♀成体 1頭  
塩崎哲哉採集, 同定
- (3) 三重県尾鷲市南浦クチスボダム周辺 [C3608-3444] 2003 - VII - 27  
幼体 1頭 熊田憲一採集, 同定



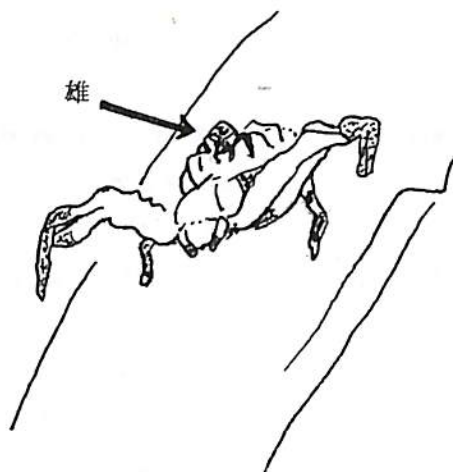
カトウツケオグモの雌成体



カトウツケオグモの幼体



カトウツケオグモの雌雄  
(雄が前向きに雌の背に乗っている)



(平成 22 年 4 月 22 日)

# 県内4例目 希少クモ

## 伊賀の県森林公園で確認

非常に珍しいクモ「カトウツケオグモ」が、伊賀市下友生の県上野森林公園で生息していることが確認された。全国で数十例しか記録がなく、県内でも発見は四例目。研究者や愛好家をつくる三重クモ談話会が、五月に発行する会報で発表する。

(河北彬光)

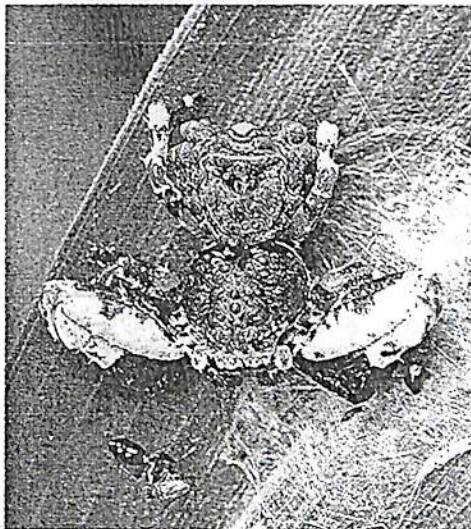
### 全国でも数十例 カトウツケオグモ

発見したのは同市平野樋之口の会社員沢山正行さん(全)巴。昨年八月末、自然観察をしていてササの葉の上の鳥のふんのような粒が小さなクモだと気づき、写真に収めた。沢山さんは初め希少

種と気付かなかったが、見たことがないクモだったため今年三月に三重クモ談話会が写真で鑑定。白い脚、頭にある多数の突起などの特徴から雌のカトウツケオグモ(体長一



雌の上に雄(体長三ミ)が乗った写真もあり、交尾の前後とみられるという。談話会の貝発憲治事務局長(左)



雌のカトウツケオグモ。下が口(沢山さん撮影) 伊賀市下友生の県上野森林公園で

は「雌雄そろって見つけたのは全国でも初めてではないか。公園

で繁殖していることを示す貴重な資料だ」と話す。カトウツケオグモは奄美諸島や沖縄など暖かい地方に生息するが、まれに九州や本州でも見つかる。日本蜘蛛学会によると、研究例がないため詳しい生態は分かっていない。

## 中国延辺でクモ採集記

橋 本 理 市\*

2009年8月、延辺大学日本語学部の創立30周年記念行事に参加するために、延吉を訪れた。外国語教師として挨拶をしてほしいとの学院長の要請だったが、それは延吉へ着いたその日の夕食時に言われたことで、Tシャツとジーンズで出かけた私は、想定外のこと、まったくとまどってしまった。学生に手伝ってもらって、ワイシャツ、ネクタイ、ズボン、靴とみんな新品を揃えなければならなかった。

せっかく延吉を再訪したので、クモの採集もしたいと、学生に案内をたのんで、8月17日、北朝鮮国境の地、図們(ともん)の郊外の川(豆満江)をはさんで向こう側に北朝鮮が見える丘陵地帯と、20日に延吉市内の人民公園で採集を試みた。

まず図們での採集だが、これは丘陵地帯の灌木の中を叩き網で採集をしてみた。真夏だというのに、採集されたものは幼生が多く、種名が確定できるものは少なかったが、紹介すると次のようなものである。

シャコグモ……腹背部に黒点が前後1対あるので、記載からいくとシャコグモだが、分布が本州南部、四国、九州となっているので、黒点が後方に1対というスジシャコグモかもしれない。成体ではないので確定はできない。

ツノオニクモ……捕獲した5固体のうち腹背部の模様のまったく違うものがあったが、千国図鑑によれば(64ページ)個体変異の例としてあげてあるのとほぼ同じ模様なので、まちがいないと思われる。

キタヤハズハエトリ……図鑑記載通りに黒色縦条に金茶色の光沢の毛があるので、たぶん間違いないとおもわれる。

ガザミグモ♂(亜成体)

アリグモ sp, アサヒエビグモ sp, カラフトオニグモ sp, トラフカニグモ sp, フクログモ sp,

田舎の都市なので、オニグモがきつといるだろうと、学生の家の人にきいたら、「いる」という。朝方町並みを歩けば、高いところにたくさん網をはっている、というので、早朝出勤をする母親の案内で、夜明けに町並みを歩いた。家々の軒や電線にたしかにおおきなオニグモがいた。近くにある棒切れでそれを採集して持ってきたが、外雌器はたしかにオニグモのものであった。

8月20日、延吉市内にある人民公園へ採集にでかけた。市民がたくさん集まるところな

---

\* 〒516-0021 三重県伊勢市朝熊町1510の5

ので、叩き網は少し気が引けたので、もっぱら目で見えて採集をおこなった。

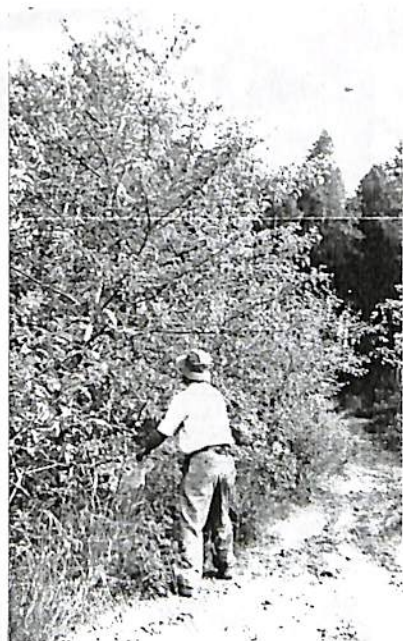
種類は少なく、カラフトオニグモとコガネクモ科1種、それに公園内の小さな滝の石の間でユウレイグモ1種がいたのみである。

延吉、図們は北緯43度くらいで札幌と大体同じあたり、しかも内陸部であるため、厳寒期はマイナス25度以下に下がるので、さすがにクモの種類は少ない。しかし、せっかく行ったのだから、少しは観察もしてこなければと、叩き網とアルコールを用意して行ったのだが、採集にかかる時間もあまりなかったもので、以上のような結果であった。



(対岸が北朝鮮)

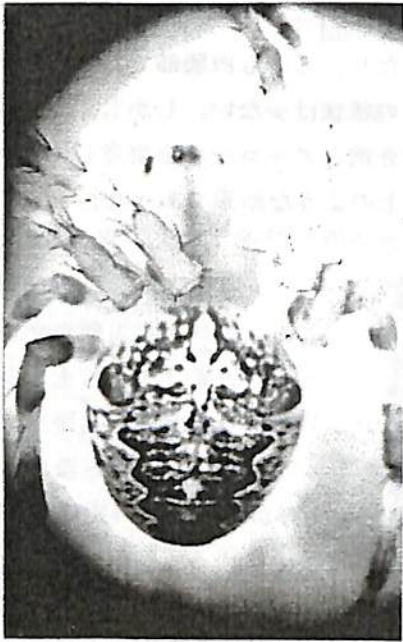
図們的丘陵地



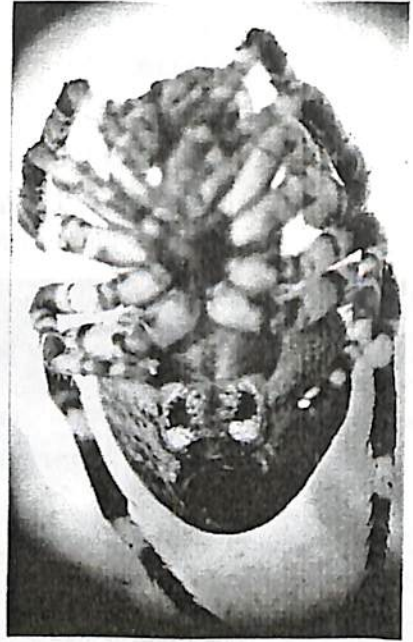
採集時の様子



ツノオニグモ



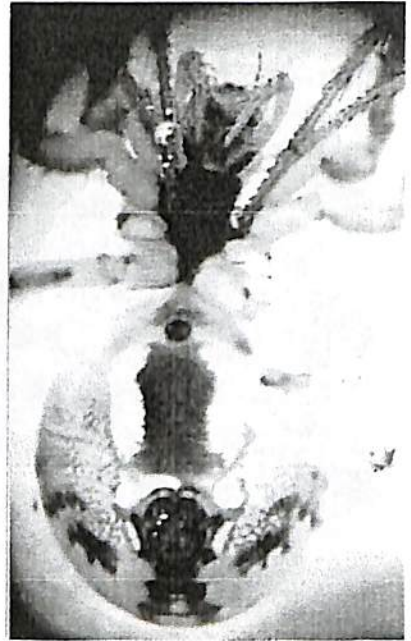
カラフトオニグモ



カラフトオニグモ (裏面)



キタヤハズハエトリ

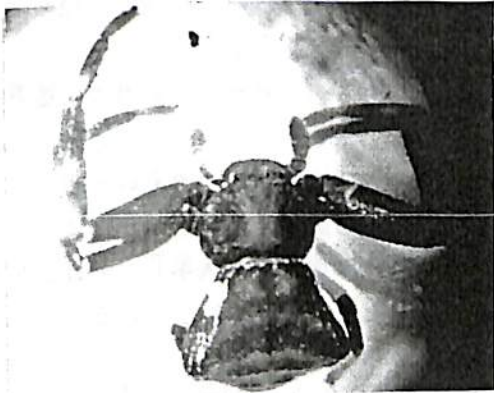


コガネグモ科不明種





オニグモの外雌器



ガザミグモ



トラフカニグモ

## 高野先生は見ていた～シロオビトリノフンダマシの卵のう

新海 明<sup>\*1</sup>・谷川明男<sup>\*2</sup>

しのびぐも36号に筆者のひとり谷川は「かつてにシロオビトリノフンダマシ」と題して、シロオビの卵のうについての「謎」を記した(谷川2009)。要約するとこうだ。

1995年に高知県で安田明雄さんが採った「黄色で細長い卵のう」と同じ卵のうを谷川が2005年と2007年に与那国島で見つけ(図1)、これのDNA解析をしたところシロオビの系統に含まれた。これがなぜ「謎」なのかといえは「だってシロオビの卵のうはツシマの卵のうそっくりの薄茶の紡錘形」だったはず、だからだ。

もう少し、この辺の事情を補っておこう。新海栄一・高野伸二両氏による「フィールド図鑑クモ」(1984)にシロオビの薄茶で紡錘形の卵のうが写真で紹介されている(図2)。この卵のうがシロオビのものだとすれば、安田・谷川が採集した「黄色で細長い卵のう」はナニモノなのかというわけだ。そして、DNA解析ではこれもシロオビを指し示していたのだ。

「かつてにシロオビトリノフンダマシ」で、谷川は「現時点での選択肢は、1) シロオビの卵のうは南西諸島系でも本土系でも黄色で、薄茶色の卵のうは作らない。2) シロオビは時と場合によって黄色の卵のうと薄茶色の卵のうとをつくる場合がある。の2つになった。正解はどっちなのだろうか?今のところは、黄色の卵のうがシロオビのものであることはDNAによって裏付けられているが、薄茶色の卵のうがシロオビのものであるというのは目撃情報だけで、直接的な証拠はないままである。薄茶色の卵のうがシロオビのものであるというのは、ツシマトリノフンダマシの卵のうなどをシロオビのものと誤認したための間違いだろうか。それともやはりシロオビは薄茶色の卵のうも作るのだろうか」と述べ、これを解決するためには、シロオビが作った薄茶色の卵のうを入手し、そばに母親と思われるクモがいれば、そちらもあわせてDNA解析すればよいと結んでいる。

たしかに、シロオビが作成したと認められる薄茶色の卵のうが手に入れば、これにこした事はない。しかし、単なる誤認に基づくものだとなれば、どんなに探してもシロオビの薄茶の卵のうなど入手できるはずがない。そこで、われわれは別の方策も考えてみた。ひとつは、シロオビを飼育してその卵のうを得るというもので、2009年7月に東京都あきる野市横沢入りで行われた観察会で発見したシロオビのメスを甲野 涼さんにこれを託した。

他のひとつは、そもそも薄茶色の卵のうがシロオビのものとした根拠は何かというものだ。フィールド図鑑クモの著者新海栄一さんに問い合わせたところ、昔のことで記憶が定

\*1 〒192-0352 東京都八王子市大塚 274-29-603

\*2 〒247-0007 神奈川県横浜市栄区小菅ヶ谷 1-4-2-1416

かではないが中平清先生が書かれたものではないかとのことだった。「そういえばATYPUSにそのような記事があったかもしれない」と文献をあたった。しかし、中平先生の著作には見当たらなかった。仕方がないので、他の方の記述かもしれないと考えATYPUSの全ページを確認することにした。必ず図か写真が掲載されているはずだ。記述記載では特定は難しいだろうから、著者は図か写真を載せているはずだとの私たちの思い込みからだ。ところが、いくらページをめくってみてもそのような記載は「なかった」のだ。では、KISHIDAIAAかもしれない。新海栄一さんの卵のうの写真集があったはずと思い、ページを繰ったがそこにもない。仕方なく、この際すべて読み返そうと思い立ち1号から見ていった。当時を思い出す懐かしい記事に出会い、なかなか前に進まなかった。

そして、KISHIDAIAA35号でついに発見した。著者は高野伸二さん、題名は「小観察あれこれ(2)」であった。全文を引用しておこう。「1972年8月9日にススキの葉のうらにいたシロオビトリノフンダマシを滝山から持ち帰り、管ビンに入れておいたところ、8月10日の朝、すでに卵のうを作っていた。卵のうはオオトリノフンダマシのものより、さらに細長く、長さ2.1cm、幅約0.3cmで、鮮やかな黄色であった。この卵のうを、その後の経過を見ようと庭の木の枝につけておいたのに、強風のため紛失したのは残念であった。」との記述があり、その脇に簡単な図が添えられていた。ところが、この図が問題であった(図3)。見ればわかるように、これが長さ2.1cm、幅約0.3cmの卵のうだろうか。幅は3mmですよ。そして、この図は新海・高野によるフィールド図鑑クモの卵のうの写真に似ていなくもない。さらに、高野先生の記述(上記の下線部分)は「謎の卵のう」のものと色・形・幅など酷似する。ちなみに、安田さんは「両端がとがり、幅が4mm、長さが35mmの黄色い卵のう」と記載していた(安田1997)。

どうやら真相が明らかになってきた。高野先生はシロオビの卵のうを確実に見ていたのだ。飼育して得たのだから、ところが写真を撮らないまま卵のうを強風で紛失したため、報告にはサイズと色、そして、ご本人が描いたのかあるいは誰か他の方が代筆したかは不明だが、図を添えた。この図が一人歩きをして、これとよく似たツシマトリノフンダマシの卵のうの写真(1984年当時は、これが何の卵のうかは不明だったはず)がシロオビのものと勘違いされてフィールド図鑑に掲載されてしまったのでないか。これが、私たちの結論である。

われわれは、かつてツシマトリノフンダマシの卵のうについて報告した(新海・谷川2001)。その中で、「近縁のトリノフンダマシ類のそれと比較すると、その大きさ・形態・色合いなどすべてにおいてシロオビトリノフンダマシのもの(新海・高野1984)に酷似しており、卵のうのそばにクモがいなければ、野外でこの両者を区別するのは至難の業だろう」と述べた。まさに、「然り」である。

最後に、甲野さんが飼育したシロオビはめでたく産卵した。そして、それは「謎の卵のう」と同じものであった。

#### 引用文献

- 新海明・谷川明男2001. ツシマトリノフンダマシの卵のうの記録. KISHIDAIA (81): 41.  
新海栄一・高野伸二1984. フィールド図鑑クモ. 204p, 東海大学出版会.

高野伸二1973. 小観察あれこれ (2). KISHIDAIA (35) : 5-6.

谷川明男2009. かつてにシロオビトリノフンダマシ. しのびぐも (36) : 1-4.

安田明雄1997. 高知で謎の卵のうを発見. KISHIDAIA (72) : 56.

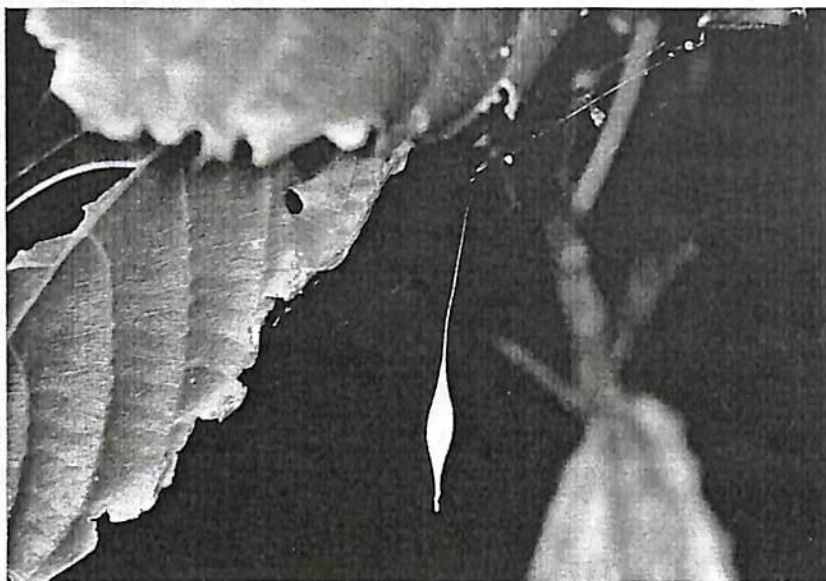
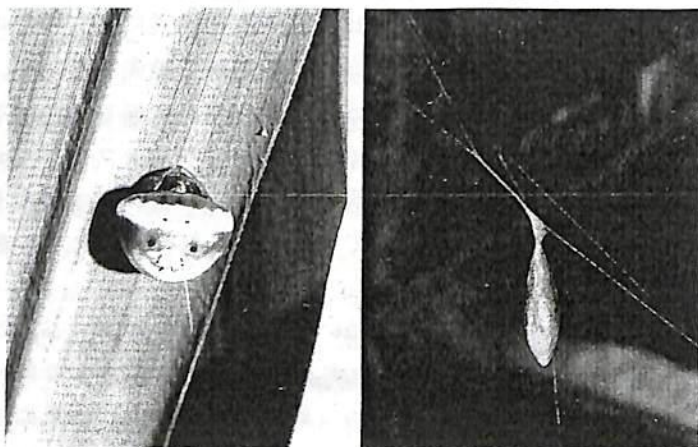


図 1 黄色で細長い卵のう



シロオビトリノフンダマシ *Cyrtarachne nagasakiensis*  
ススキの葉裏にすることが多い。夜間草間の低い位置に同心水平円網を張る。出現期：  
7-9月。分布：本州、四国、九州、南西諸島。体長：♀7-8 mm, ♂1.5mm。

95

図 2



図 3

## 篠木善重氏のクモ標本同定結果

貝 發 憲 治\*

「田中川の生き物調査隊」代表の篠木善重氏から、河口部干潟とその近隣の海岸で採集したクモ類の標本同定を依頼された。この会は、平成12年3月から、田中川<sup>※1</sup>の自然を愛し環境を守るために、流域の自然と生物を調べ、情報を発信する活動をしているグループである。HPを見ると、田中川近辺の自然環境とそこに生息する生物が全般にわたって細かく解説されており、クモ類に関しても十数種が紹介されている。今回、クモ相についてのより詳しい調査も開始したということで、その標本について同定依頼を受けたものであるが、河口部及び海岸に生息する面白い種がいくつか見られたので、ここにまとめてみた。これを機に今後も採集標本を見せていただければということなので、その成果に期待したい。

なお、一部の種については、緒方清人氏に同定並びに確認をお願いした。ここに深く御礼申し上げる。

※1 鈴鹿市三宅町や津市河芸町三行に源を発し、主に河芸町内を流れる全長5.3kmほどの2級河川で、伊勢湾に注ぐ河口部には自然に恵まれた干潟が存在する。近年、マリンスポーツセンターやマリナーなどが出来て、左岸の自然環境は変わったが、右岸部は豊富な干潟が残っており、その南に芦原海岸、中別保の豊津海岸、一色、影重の豊津海岸が続いている。

### 同 定 結 果

1. 津市河芸町中別保豊津海岸 (C3633-3447) 2009 - IX - 23

ハエトリグモ科 タカノハエトリ yl

体長約 5mm の黒色のクモで、腹部背面の前縁と両側面に白色条斑がある。平地の河原に多く生息するとされる。三重県初記録種。

2. 津市河芸町田中川干潟 (C3633-3447) 2009 - IX - 26

カニグモ科 チシマカニグモ M2

3. 津市河芸町中別保豊津海岸 (C3633-3447) 2009

ハエトリグモ科 タカノハエトリ F1

\* 〒 515-0087 三重県松阪市萌木町 7-4

4. 津市河芸町一色豊津海岸 (C3632-3446) 2009  
 コモリグモ科 カガリビコモリグモ y1 (緒方同定)  
 ハエトリグモ科 チクニハエトリ M1 (緒方確認)  
 体長 3 ~ 5mm の黒色のクモで、本州北部に分布しており、水辺の草間に見られる。今回雄成体 1 頭が確認された。三重県初記録種。
5. 津市河芸町田中川千潟 (C3633-3447) 2010 - III - 17  
 ハエトリグモ科 タカノハエトリ F1 (緒方確認)
6. 津市河芸町田中川千潟 (C3633-3447) 2010 - III - 22  
 ガケジグモ科 クロガケジグモ fl  
 コモリグモ科 ハリゲコモリグモ m1, f3  
 ウツキコモリグモ F1  
 pirata 属(カインゾクコモリグモ属)sp. y 1  
 ヒメグモ科 アシプトヒメグモ F1, y1  
 コガネグモ科 ヘリジロオニグモ m1  
 シボグモ科 シボグモ y 1  
 エビグモ科 ヤドカリグモ y1  
 フクログモ科 フクログモ科 sp. y1  
 フクログモ科 sp. y1  
 ハエトリグモ科 mendoza 属(オスクロハエトリグモ属)sp. y 1
7. 津市河芸町芦原海岸 (C3633-3447) 2010 - III - 22  
 ヒメグモ科 アシプトヒメグモ y3  
 キシダグモ科 アズマキシダグモ m1  
 アシナガグモ科 ウロコアシナガグモ y1  
 エビグモ科 ヤドカリグモ y1  
 ハエトリグモ科 カタオカハエトリ fl (緒方確認)  
 ハエトリグモ科 sp. y1

(以上 11 科 19 種)

## 津市一色町 安濃川河川敷で記録したクモ類

緒方清人\*

### はじめに

2009年10月10日に津市一色町の安濃川河川敷で1時間ほどクモ類を調査した。短時間であったが、採集例の少ない種も記録したので報告する。

### 環境

調査地は安濃川にかかる一色橋の左岸側の河川敷である(図1参照)。主な草本類はイネ科のチガヤやキク科のセイタカアワダチソウなどが大半を占め、木本類ではエノキが生えていた。その茎の根元をかき分けてクモを探した。わずか10m足らずの範囲だが13科18種を記録した。



図1 安濃川左岸の調査環境

\* 〒472-0022 愛知県知立市山屋敷町東山10-6

E-mail: neon\_kiyotoi@ybb.ne.jp

コウライタンボグモ *Agroeca coreana* について

地上を徘徊していた♂を採集した。愛知県では名古屋市で2001年9月10日に♂を記録している。



地上を徘徊していたコウライタンボグモ♂

ハエトリグモ科の一種について

地表を飛び跳ねている♂y1を採集した。残念ながら成体ではなかった。愛知県では新城市（旧鳳来町）で1992年4月9日に♂I♂y1；安城市村高町（矢作川河川敷）で2000年5月21日に♂I♂y1；安城市村高町（矢作川河川敷）で2000年6月1日に♂2♀1；岡崎市（旧額田町）で2007年6月1日に♂y1を記録している。



地上を飛び跳ねていたハエトリグモの一種♂y



## 目 録

### ササグモ科 Oxyopidae

ササグモ *Oxyopes sertanus* L. Koch, 1878 y 6

### サラグモ科 Linyphiidae

ヘリジロサラグモ *Neriene oidedicata* (van Helsdingen, 1969) ♀ 1 ♀ y 1

### ヒメグモ科 Theridiidae

ヤマトコノハグモ *Enoplognatha caricis* (Fickert, 1876) ♀ y 1

スネグロオチバヒメグモ *Stemmops nipponicus* Yaginuma, 1969 ♀ y 1

ハイロヒメグモ *Paidiscura subpallens* (Bösenberg et Strand, 1906) y 3

ヤホシヒメグモ *Chryso octomaculatum* (Bösenberg et Strand, 1906) ♀ 1 (卵のう保護)

### ジョロウグモ科 Nephilidae

ジョロウグモ *Nephila clavata* L. Koch, 1878) ♀ 1

### コガネグモ科 Araneidae

ゴミグモ *Cyclosa octotuberculata* Karsch, 1879 ♀ y 1

### コマチグモ科 Chiracanthiidae

ヤマトコマチグモ *Cheiracanthium lascivum* Karsch, 1879 ♀ y 1

### シボグモ科 Ctenidae

シボグモ *Anahita fauna* Karsch, 1879 ♀ y 1

### エビグモ科 Philodromidae

ヤマトヤドカリグモ *Thanatus nipponicus* Yaginuma, 1969 y 1

### ワシグモ科 Gnaphosidae

フタホシテオノグモ *Callilepis schuszteri* (Herman, 1879) ♀ 1

### カニグモ科 Thomisidae

ハナグモ *Misumenops tricuspidatus* (Fabricius, 1775) y 2

### フクログモ科 Clubionidae

フクログモ属の一種 ♀ y 1

### ウエムラグモ科 Liocranidae

コウライタンボグモ *Agroeca coreana* Namkung, 1989 ♂ 1

### ハエトリグモ科 Salticidae

アリグモ属 *Myrmarachne* の一種 ♀ y 2

キレワハエトリ *Sibianor pullus* (Bösenberg & Strand, 1906) ♂ y 1

ハエトリグモ科の一種 ♂ y 1

\* 目録の配列は小野 (2009) に従う

## 文 献

小野展嗣編、2005. 日本産クモ類. 東海大学出版会. 738pp.

## シロスジグモ・タカノハエトリがいっぱいいた！

塩崎哲哉<sup>※1</sup>・貝發憲治<sup>※2</sup>

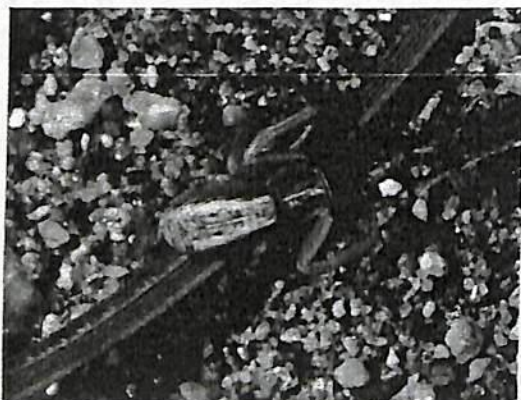
津市では、一般市民を対象に津市の自然について広く紹介することを目的とした「自然ガイドブック」を作成するため、「津市自然環境調査」を実施している。この調査に、筆者ら2名はクモ類担当として参加しており、様々な環境におけるクモ類の採集調査を行っているが、海岸の砂浜に生えるイネ科植物やコウボウムギの株元、ハマエンドウなどの海浜植物の根本付近で沢山のシロスジグモとタカノハエトリを確認した。図鑑によると、シロスジグモは本州では稀少種であり、草原や樹林地の周辺、林道などの草間に生息している、また、タカノハエトリは平地の河原に多く生息している、と記載されている。両種とも三重県初記録であり、今回海岸部で多く発見されたことから、生息環境を知る一つの資料として、記録に留めておきたい。

### (1) シロスジグモ (カニグモ科)

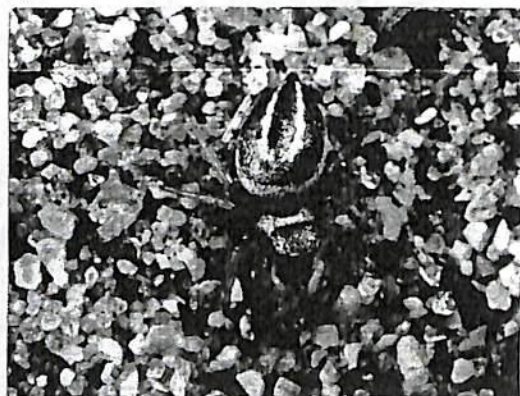
津市豊津浦白塚海岸 [C3632-3445 ~ 3446]	2009 - VII - 11	雌成体多数
津市河芸町田中川河口干潟 [C3633-3447]	2009 - VII - 11	雌成体 4 頭

### (2) タカノハエトリ (ハエトリグモ科)

津市河芸町田中川河口干潟 [C3633-3447]	2009 - VII - 11	雌成体、幼体 多数
---------------------------	-----------------	--------------



シロスジグモ



タカノハエトリ

※1 〒 519-5203 三重県南牟婁郡御浜町下市木 2338-1

※2 〒 515-0087 三重県松阪市萌木町 7-4

## 2009年度活動報告

### 三重クモ談話会

#### ○ 平成 21 年度第 1 回採集観察会および総会

期 日：平成 21 年 4 月 25 日(土)

場 所：津市白山町佐田猪の倉温泉周辺〔C3620-3440〕

参加者：太田定浩，貝發憲治，柴田良成，橋本理市，武藤茂忠 (5名)

午前10時に近鉄榊原温泉口に集合したのは、三重からは太田，武藤，貝發，橋本，愛知から柴田さんの5名。朝から雨に加え風も混じっている悪天候にもかかわらず集まった猛者どもは、まず近くの正福寺へ採集に出かけた。しかし、ここはあまりにも整備されすぎ不適であったため移動、猪の倉温泉へ入る途中の里山風水田の周辺で午前の採集をおこなった。雨交じりの冷たい風の吹く中で約1時間、まずまずの成果と事務局長の貝發さんが判断してくれたので、午前の部を終了し、猪の倉温泉「しらさぎ苑」へ入って昼食をとりながら総会を開いた。

会員のうち3年間会費未納の人に対しては、機関誌を送るときに催促し、納入のないときは会員からはずすことを決定した。

また、今年度は白山町を中心に6回の採集会を行うこととし、日程を決めた。

採集した種の記載については、成体を M,F, 亜成体を m, f, 幼体を y と表記することに統一し、m, f については、オスでは触肢にふくらみがあるもの、メスでは外雌器が皮膚のしたに透けて見えているものとした。亜成体は数度脱皮をするのか、一度脱皮したらすぐ成体になるのかの議論があり、今年度誰か課題にしてくれればよいが、という話でした。

総会后、午後は雨足も更にはげしくなったため採集を中止し、貝發車の3人が温泉に浸かって疲れを癒してから帰途についた。ちなみに入湯料は600円(月曜のみ高齢者割引500円)であった。

(橋 本)

#### ○ 平成 21 年度第 2 回採集観察会

期 日：平成 21 年 6 月 27 日(土)

場 所：津市白山町垣内〔C3618-3440〕津市榊原町谷柚〔C3620-3441〕

参加者：太田定浩，貝發憲治，前原晋，武藤茂忠 (4名)

前回の採集会で、近道をしようとして山道に迷い、全く方角が分からなくなったことから、今回は慎重に地図を見ながら近鉄榊原温泉口駅へ向かった。今時頑としてナビをつけない変わり者の自分に我ながら呆れている。天気は上々、かなり暑くなる予報であった。40分前に到着したので駅の周りを観察して歩いていると、前原さんが駅裏の山から現れた。9時に着いたので採集をしていたということで、オオシロカネグモやワカバグモなどの入った採集瓶を見せてもらった。やがて、太田、武藤両氏が到着。本日の採集予定地は榊原町近辺であったが、コンビニが近くに全くないので、国道165号を八対野まで移動。午前中はまずこの近辺で採集することに変更した。

コンビニ前から、国道をそれて、旧の初瀬（はせ）街道をさかのぼった。この街道は、現在の松阪市六軒から名張を経て初瀬（長谷）（現奈良県櫻井市）へと至る道で、青山峠へ通じる途中で車を止め採集することにした。ウグイスの声を聞きながら、自然の中で日頃の雑事を忘れて、爽快な気分でピーティングやシフティングに熱中した。シノビグモの居そうな溪流があり、皆で環境を確認後調査したが発見できなかった。昼食はこの場でとることとし、中部蜘蛛との合同合宿や全国大会参加の件、情報交換等をした。また、武藤さんの解説でオオルリ、メジロ、ホトトギス、ヒヨドリなど、鳥の声を聞き楽しんだ。

午後は、青山高原下の榊原自然歩道に場所を変え、午前と環境の異なる雑草地の多い里山を選んで採集を行った。巨大なムカデや雄のハラビロトンボが出迎えてくれた。久しぶりにヌサオニグモやトリノフンダマシが多く見られ満足であったが、全体的な種数は少なかった。

大変蒸し暑い1日で汗だくとなり、皆体力的にもそう無茶ができない年齢になってきているので、本日は3時で終了、帰路についた。帰り道で大きな鹿が車の直前を横切ったのも印象に残った。

(貝 發)

○ 平成21年度第3回採集観察会（中部蜘蛛懇談会との合同開催）

期 日：平成21年7月25日（土）・26日（日）

場 所：津市白山町城立扇子山284 「桑谷山荘（くわがいさんそう）」周辺  
岡崎市石原町字牧原日陰 「くらがり溪谷」周辺

参加者：青野崇史，大久保夫妻，緒方清人，桜井龍市，佐藤幸子，柴田良成，  
須賀瑛文，杉山時雄，船曳和代，前原晋，村上勝（12名）

今回の合同合宿は中部蜘蛛懇談会のお世話で、岡崎市南部の「桑谷山荘」のある扇子山周辺と北東部の「くらがり溪谷」で行われました。好対照な立地条件、環境、適度な行程と中部蜘蛛懇談会の皆様の周到なお心遣いに感謝申し上げます。

さて、岡崎市と申しますと家康ゆかりの名所、旧跡が多く存在しますが、今回の合宿地の周辺にもいくつか地図上で見つけることが出来ます。二三ご紹介したいと思います。

「桑谷山荘」から北西に車で30分ほどのところに家康が生れ幼少期を過ごした岡崎城があり、また、北に10分ほどのところに大久保彦左衛門の墓がある長福寺、北東に5分ほどのところには近藤勇の首塚が安置されている宝蔵寺など次々と見つけることができます。一方、26日午前中に調査した「くらがり溪谷」は矢作川の支流男川に沿って北東40分ほど上流に位置します。途中川幅14~5mのところには築がこしらえてあり小学生ぐらいの児童たちが大はしゃぎでアユをとっておりました。「くらがり溪谷」は、そこから、さらに20分ほど上流のキャンプ地のなかにありました。

次に、観察、採集日における天候、クモの生息環境を少しだけ付け加えます。

第一日目 午後 霧雨。傘をさす人も見られる。標高350mの雑木林の中、雨で滑りやすくなった石畳の遊歩道を山荘の周辺から扇子山の散策路に沿って調査しました。夜間調査では雨も上がり少しガスがかかってきたので山荘周辺を調査しました。蚊が少ないので不思議に思いました。

第二日目 「くらがり溪谷」は、ます釣やキャンプを楽しむことができる林道を約7km上り詰めると、砥鹿神社奥宮のある本官山山頂（標高789m）に至るということです。林道の一方は5~10mの溪流で片一方は3~4mの絶えず湧水を滴らせている軟岩の崖と1mばかりの藪やまばらな中高木林になっています。散策やキャンプに訪れた人たちの会話が、溪流の音にかき消されるような中を、私たちはこの林道沿いに約1kmほどさかのぼりながら観察、採集を行いました。解散時刻が近づいてきたので溪流入り口にある、「いなかの洋食屋」さんまでもどり、めいめいエビフライ定食、特製ざるそばなど昼食をとりながら、各採集成果の報告を行いました。以下未確認ですが、そのとき報告されたもののメモをご紹介します。

[採集メモ]

ミヤグモ  
アケボノユウレイグモ  
スジアカハシリグモ  
ユノハマヒメグモ  
コケヒメグモ  
オオヒメグモ  
カグヤヒメグモ  
ツリガネヒメグモ  
オオツリガネヒメグモ  
ヒメグモ  
チリイソウロウグモ  
トビジロイソウロウグモ  
フタオイソウロウグモ ↗

↗ ヤリグモ  
オナガグモ  
ヤマジグモ  
カラカラグモ  
ナンブコツブクモ  
ジョロウグモ  
ヤマジドヨウグモ  
チクニドヨウグモ  
メガネドヨウグモ  
オオシロカネグモ  
キララシロカネグモ  
アシナガグモ

シロオビトリノフンダマシ (前回伊勢市での合同合宿でも採取。)

シロゴミグモ F (愛知県, 三重県での採取例無し。)

カラフトオニグモ

アオオニグモ

コアシダカグモ

コハナグモ

ムツバハエトリ

ヨダンハエトリ

以上、簡単ですが、合同合宿の報告を、終わります。

改めて、中部蜘蛛談話会の皆様のご苦勞に感謝いたします。有難うございました。

(前原)

#### ○ 平成 21 年度第 4 回採集観察会

期 日：平成 21 年 9 月 19(土)

場 所：津市白山町城立〔C3617-3437〕大原〔C3616-3438〕

参加者：太田定浩，貝發憲治，橋本理市，武藤茂忠 (4名)

今年は‘残暑’と呼べる日がほとんど無く、秋が急速に訪れた感がある。この日も澄んだ大気に秋の雲がところどころに見える絶好の行動日となった。

近鉄榊原温泉口駅での集合時刻 10 時に、参加予定者全員が集結。太田、貝發、橋本、武藤の 4 名で、少々寂しいが、休日に仕事が集中する人もあり、やむを得まい。

打合せの結果、今日の調査目標地は津市白山町の‘わかすぎの里’方面となる。午前中の調査地へ車 2 台で走り、10:40 頃、適当な道路わきの空き地に駐車。電柱に「ココハ福田山」と表示してあるので、地図上での見当をつけて各自作業開始。道路に沿って流れる小川は、雲出川の支流・藤川か。このところの晴天続きで落ち葉も乾燥していて、さっぱりした環境は快適ながら、肝心のクモはあまり豊富ではなかった。

11:50 に切り上げ、昼食場所を求めて‘わかすぎの里’へ移動。山の分教場のような建物の横に宿泊施設があつて、中から子どもたちの声が響いていた。釣り堀もあり、つかみ取りもできる様子。遠くからミンミンゼミの声、頭上の梢からはヤマガラ甘い声が聞こえてくる。

午後の調査地は、車で 10 数分移動して、白山町大原。途中、道路上にサルが 1 頭居て、車が来たので仕方なく脇の土手へ登り、恐れる様子もなく見下ろしている。

この地点もあまりクモ相は豊かでないらしく、ピーティングしても個体数は少ない。この時期どこにでも居るはずのジョロウグモも少なく、破れた網が少しはあるが住人が居ないなどで、或いは鳥がさらっていったのかもしれない。

所用で急ぐ人がいることもあつて、14:15 で本日の調査は終了。ほとんどいつも悪天

候にたたられていた定例調査も、今日は恵まれた。

(武 藤)

○ 平成 21 年度第 5 回採集観察会

期 日：平成 21 年 11 月 28(土)

場 所：津市白山町川口〔C3621-3438〕山田野〔C3618-3438〕

参加者：太田定浩，貝發憲治，橋本理市，前原晋，武藤茂忠 (5名)

津市白山町での本年度第 4 回目の採集調査会。これまでの調査地が町の北西部と中央および南西部だったので、今回は南東部の川口および山田野で行うことにした。いつものように近鉄榊原温泉口駅に午前 10 時に集合。参加者は 5 名，県道 28 号線を南下して JR 名松線とほぼ平行する県道 15 号線へ出て，さらに少し南へ下がったところを左折して山間へ入ったところで採集を始めた。ここで 1 時間あまり各自のやり方で調査採集をした。時々薄日はさすものの，初冬の曇り空のもとで風は冷たく，ピーティングしてもあまり多くのクモは入ってこない。イツツグモの雌雄成体のほかはユノハマサラグモやアサヒエビグモなど幼体がほとんどだった。正午を過ぎたので，15 号線へ戻り少し南へ行ってから右折して山田野の部落のはずれの陽だまりで昼食をとる。その後この付近で 1 時間あまり採集したが，川口とあまり変わった種類は見られなかった。この時期は日が傾くと急速に冷気が加わるので，あまり成果があがらなかった 1 日ではあったが，帰途につくことにした。

(太 田)

○ 平成 21 年度第 6 回採集観察会

期 日：平成 22 年 2 月 6(土)

場 所：津市白山町三ヶ野〔C3622-3440〕大三神社〔C3622-3440〕

参加者：太田定浩，貝發憲治，橋本理市，前原晋，武藤茂忠 (5名)

10時に榊原温泉口駅についたときには，貝發さん，前原さんはすでに到着していたが，北勢から来る武藤さんと太田さんの車がまだ到着してなかった。ひよっとすると雪でストップかな，と思っているところへ，貝發さんの携帯へ現着の電話が入った。駐車場で見た武藤さんの車の屋根には 2~3センチの雪がまだのこり，出発時には 5センチくらい積もっていたと聞き，やはり，と思った。天気予報は今年一番の寒気が列島を覆っているという。北陸，東北は大雪で，東京も雪景色とのこと。

大急ぎで相談して，採集は午前中すこし長めとし，猪の倉温泉で昼食，打ち合わせをすることにし，まずは大三（おおみつ）駅付近の里山で採集，その後大三神社の境内で採集を行った。強い北風が吹く中での採集は，手がかじかむほどの寒さだった。採集した種類は多くないが，前原さんのアオオニグモは収穫だった。わたしもクヌギの樹皮でキノボリ

トタテグモの巣を発見し、撮影をした。

・1時に温泉食堂で昼食をとりながら会議を持つ。今年は東海三県の合宿採集が三重の当番となるので、日取りを7月31日～8月1日とし、採集地は亀山市関町付近ですることとした。また、年間採集地に関しては、今年度は宮川流域を下流から4回にわけて廻りながら採集をすることとし、4月、6月、8または9月、10または11月の4回とすることにした。

第一回の採集日は4月18日(日)、午前10時に伊勢市駅前集合とし、宮川下流域を中心に採集をする計画である。

会議を終えて、私と前原さんは温泉に入り、残りの人は帰った。入浴料は600円、タオル100円であった。

(橋 本)

## 採集記録

### 1 Ctenizidae トタテグモ科

- 1 *Ummidia fragaria* (Dönitz 1887) キノボリトタテグモ  
津市白山町垣内(y)                      津市白山町福田山(巢)                      津市白山町大三(巢)

### 2 Pholcidae ユウレイグモ科

- 2 *Pholcus crypticolens* Bösenberg & Strand 1906 ユウレイグモ  
津市白山町垣内(F,M)                      津市白山町福田山(y)                      津市白山町大原(y)  
津市白山町山田野(y)                      津市白山町三ヶ野(y)                      津市白山町大三(y)
- 3 *Pholcus phalangioides* (Fuesslin 1775) イエユウレイグモ  
津市白山町大三(F)

### 3 Oonopidae タマゴグモ科

- 4 *Gamasomorpha cataphracta* Karsch 1881 ダニグモ  
津市白山町垣内(F)
- 5 *Orchestina okitui* Oi 1958 オキツハネグモ  
津市白山町垣内(F)
- 6 *Orchestina sanguinea* Oi 1955 アカハネグモ  
津市白山町川口(F)
- ・ タマゴグモ科sp.(*Orchestina* 属)                      津市榊原町谷袖(F)

### 4 Mimetidae センショウグモ科

- 7 *Ero japonica* Bösenberg & Strand 1906 センショウグモ  
津市白山町垣内(M,y)                      津市榊原町谷袖(F,f,y)
- 8 *Mimetus japonicus* Uyemura 1938 ハラヒロセンショウグモ  
津市白山町垣内(F,M)                      津市白山町福田山(y)
- ・ センショウグモ科sp.                      津市白山町山田野(y)

### 5 Oecobiidae チリグモ科

- 9 *Uroctea compactilis* L. Koch 1878 ヒラタグモ  
津市白山町大三(f,y)



## 6 Uloboridae ウズグモ科

- 10 *Hyptiotes affinis* Bösenberg & Strand 1906 オウギグモ  
津市榊原町谷袖(y)
- 11 *Miagrammopes orientalis* Bösenberg & Strand 1906 マネキグモ  
津市白山町山田野(y) 津市白山町川口(m,y) 津市榊原町谷袖(F)  
津市白山町三ヶ野(y) 津市白山町大三(m,y)
- 12 *Octanoba sybotides* (Bösenberg & Strand 1906) カタハリウズグモ  
津市白山町佐田(y) 津市白山町垣内(y) 津市榊原町谷袖(y)  
津市白山町福田山(y)
- 13 *Octanoba varians* (Bösenberg & Strand 1906) ウズグモ  
津市白山町垣内(F) 津市白山町福田山(m,y)

## 7 Theridiidae ヒメグモ科

- 14 *Achaeearanea angulithorax* (Bösenberg & Strand 1906) ツリガネヒメグモ  
津市白山町佐田(y) 津市白山町垣内(M) 津市白山町福田山(y)  
津市白山町山田野(y) 津市白山町三ヶ野(y)
- 15 *Achaeearanea culicivola* (Bösenberg & Strand 1906) カグヤヒメグモ  
津市榊原町谷袖(F) 津市白山町山田野(y) 津市白山町大原(F)
- 16 *Achaeearanea japonica* (Bösenberg & Strand 1906) ニホンヒメグモ  
津市白山町垣内(y) 津市白山町大原(y)
- 17 *Achaeearanea tepidariorum* (C.L.Koch 1841) オオヒメグモ  
津市白山町垣内(m,y) 津市白山町山田野(y)
- 18 *Allothymoites kumadai* Ono, 2007 ハラビロササヒメグモ  
津市白山町川口(F) 津市白山町山田野(F)
- 19 *Anelosimus crassipes* (Bösenberg & Strand 1906) アシフトヒメグモ  
津市白山町大原(y) 津市白山町川口(y)
- 20 *Argyrodes cylindricus* Thorell 1889 トビシロイソウロウグモ  
津市白山町福田山(F)
- 21 *Argyrodes kumadai* Chida & Tanikawa 1999 チリイソウロウグモ  
津市白山町垣内(f,y) 津市白山町福田山(F)
- 22 *Ariamnes cylindrogaster* (Simon 1888) オナガグモ  
津市白山町福田山(y) 津市白山町大原(y) 津市白山町川口(m)  
津市白山町三ヶ野(y) 津市白山町大三(y)
- 23 *Chrysofoliata* (L.Koch 1878) ホシミドリヒメグモ  
津市白山町佐田(y) 津市白山町川口(y) 津市白山町山田野(y)  
津市白山町三ヶ野(m)
- 24 *Enoplognatha abrupta* (Karsch 1879) カレハヒメグモ  
津市白山町佐田(y) 津市白山町垣内(F) 津市白山町福田山(f)  
津市白山町大三(y)
- 25 *Episimus affinis* Bösenberg & Strand 1906 ヒシガタグモ  
津市白山町川口(f) 津市白山町三ヶ野(m) 津市白山町大三(m)
- 26 *Kajija sterninotata* (Bösenberg & Strand 1906) ムナボシヒメグモ  
津市白山町佐田(y) 津市白山町垣内(F,y) 津市榊原町谷袖(F,f)  
津市白山町大原(y) 津市白山町川口(f,y) 津市白山町山田野(y)  
津市白山町三ヶ野(m) 津市白山町大三(y)
- 27 *Moneta caudifera* Dönitz & Strand 1906 ハラナガヒシガタグモ  
津市白山町山田野(F) 津市白山町三ヶ野(y)
- 28 *Neospintherus fur* (Bösenberg & Strand 1906) フタオイソウロウグモ  
津市白山町佐田(m) 津市白山町垣内(F) 津市白山町大原(f)  
津市白山町川口(m,y) 津市白山町山田野(m,y)
- 29 *Paidiscura subpallens* (Bösenberg & Strand 1906) ハイイロヒメグモ  
津市白山町佐田(M) 津市榊原町谷袖(F,y) 津市白山町山田野(m,y)

- 30 *Pharoncidia altiventris* Yoshida 1985 ハラダカツネグモ  
津市白山町三ヶ野(f,m) 津市白山町大三(f)
- 31 *Pharoncidia pilula* (Karsch 1879) ツクネグモ  
津市白山町佐田(F) 津市白山町垣内(F) 津市榊原町谷袖(F)  
津市白山町大原(M) 津市白山町山田野(F,M) 津市白山町三ヶ野(F)
- 32 *Phycosoma amamiensis* (Yoshida 1985) アマミミジングモ  
津市榊原町谷袖(F)
- 33 *Phycosoma flavmarginatum* (Bösenberg & Strand 1906) キベリミジングモ  
津市白山町垣内(M)
- 34 *Phycosoma mustelinum* (Simon 1888) カニミジングモ  
津市白山町佐田(M,y) 津市白山町垣内(F,M,y) 津市白山町福田山(F,M,y)  
津市白山町山田野(F,M)
- 35 *Rhomphaea sagana* (Dönitz & Strand 1906) ヤリグモ  
津市白山町垣内(M,y) 津市榊原町谷袖(F) 津市白山町大原(F)  
津市白山町山田野(M)
- 36 *Stemmops nipponicus* Yaginuma 1969 スネグロオチバヒメグモ  
津市榊原町谷袖(F) 津市白山町福田山(y)
- 37 *Takayus chikunii* (Yaginuma 1960) パラギヒメグモ  
津市白山町大原(y) 津市白山町川口(f,m,y) 津市白山町山田野(y)  
津市白山町三ヶ野(m) 津市白山町大三(y)
- 38 *Yaginumena castrata* (Bösenberg & Strand 1906) ボカシミジングモ  
津市白山町垣内(F) 津市榊原町谷袖(F,y) 津市白山町福田山(y)  
津市白山町大原(F) 津市白山町川口(y) 津市白山町山田野(m)  
津市白山町大三(y)
- ・ ヒメグモ科sp. 津市榊原町谷袖(y)
  - ・ ヒメグモ科sp. 津市白山町大原(y)
  - ・ ヒメグモ科sp. 津市白山町川口(m,y)
  - ・ ヒメグモ科sp. 津市白山町山田野(y)

#### 8 Theridiosomatidae カラカラグモ科

- 39 *Ogulnius pullus* Bösenberg & Strand 1906 ヤマジグモ  
津市白山町福田山(m, 網)
- 40 *Theridiosoma epeiroides* Bösenberg & Strand 1906 カラカラグモ  
津市白山町福田山(F)

#### 9 Anapidae ヨリメグモ科

- 41 *Comaroma maculosa* Oi 1960 ヨロイヒメグモ  
津市白山町福田山(F) 津市白山町川口(y)

#### 10 Mysmenidae コツブグモ科

- 42 *Mysmenella jobi* (Kraus 1967) ナンブコツブグモ  
津市白山町三ヶ野(m)

#### 11 Pimoidae ピモサラグモ科

- 43 *Weintrauboa contortipes* (Karsch 1881) アシヨレグモ  
津市白山町佐田(F)

#### 12 Linyphiidae サラグモ科

- 44 *Asperthorax communis* Oi 1960 ザラアカムネグモ  
津市白山町三ヶ野(F)
- 45 *Bathyphantes gracilis* (Blackwall, 1841) テナガグモ  
津市白山町福田山(m) 津市白山町大原(y)

- 46 *Diplocephaloides saganus* (Bösenberg & Strand 1906) ハラジロムナキグモ  
津市榑原町谷袖(F) 津市白山町大原(y) 津市白山町山田野(m,y)
- 47 *Doenitzius peniculus* Oi 1960 デーニッツサラグモ  
津市白山町山田野(M)
- 48 *Hylyphantes graminicola* (Sundevall 1830) クロナンキングモ  
津市榑原町谷袖(F,f)
- 49 *Nematogmus sanguinolentus* (Walckenaer 1837) チビアカサラグモ  
津市榑原町谷袖(F)
- 50 *Neriere brongersmai* (Helsdingen 1969) チビサラグモ  
津市白山町佐田(F) 津市白山町大原(F)
- 51 *Neriere fusca* (Oi 1960) クスミサラグモ  
津市白山町垣内(y) 津市白山町三ヶ野(f)
- 52 *Neriere limbatinella* (Bösenberg & Strand 1906) フタスジサラグモ  
津市白山町川口(F)
- 53 *Neriere nigripsectoides* (Oi 1960) ムネグロサラグモ  
津市白山町佐田(F,M)
- 54 *Turinyphia yunohamensis* (Bösenberg & Strand 1906) ユノハマサラグモ  
津市白山町佐田(F,M) 津市白山町川口(f,m,y) 津市白山町山田野(f,m,y)
- 津市白山町三ヶ野(f,m)
- 55 *Ummeliata feminea* (Bösenberg & Strand 1906) アトグロアカムネグモ  
津市榑原町谷袖(F)
- サラグモ科sp.(Erigoninaeコサラグモ亜科) 津市榑原町谷袖(y)
  - サラグモ科sp.(Meioneta属) 津市白山町福田山(m,y)
  - サラグモ科sp.(Erigoninaeコサラグモ亜科) 津市白山町大原(y)
  - サラグモ科sp. 津市白山町川口(f)
  - サラグモ科sp.Erigoninae(コサラグモ亜科) 津市白山町山田野(y)

### 13 Tetragnathidae アシナガグモ科

- 56 *Diphya okumae* Tanikawa 1995 オオクマヒメドヨウグモ  
津市白山町垣内(f)
- 57 *Leucauge magnifica* Yaginuma 1954 オオシロカネグモ  
津市榑原町谷袖(F,f,M) 津市白山町福田山(F) 津市白山町川口(y)
- 津市白山町山田野(f)
- 58 *Leucauge subblanda* Bösenberg & Strand 1906 コシロカネグモ  
津市白山町佐田(f) 津市白山町垣内(F,f,y) 津市白山町福田山(y)
- 津市白山町大原(y)
- 59 *Leucauge subgemmae* Bösenberg & Strand 1906 キララシロカネグモ  
津市白山町川口(y) 津市白山町山田野(y)
- 60 *Menosira ornata* Chikuni 1955 キンヨウグモ  
津市榑原町谷袖(F)
- 61 *Meta reticuloides* Yaginuma 1958 ヤマジドヨウグモ  
津市白山町垣内(y) 津市白山町福田山(F)
- 62 *Metleucauge kompirensis* (Bösenberg & Strand 1906) タニマノドヨウグモ  
津市白山町佐田(y) 津市榑原町谷袖(F)
- 63 *Metleucauge yunohamensis* (Bösenberg & Strand 1906) メガネドヨウグモ  
津市白山町佐田(F) 津市白山町川口(m,y)
- 64 *Nephila clavata* L.Koch 1878 ジョロウグモ  
津市白山町垣内(y) 津市榑原町谷袖(y) 津市白山町福田山(F,f,M)
- 津市白山町大原(F,M)
- 65 *Pachygnatha quadrimaculata* Bösenberg & Strand 1906 ヨツボシアシナガグモ  
津市白山町川口(M)
- 66 *Pachygnatha tenera* (Karsch 1879) ヒメアシナガグモ

- 津市白山町川口(M)
- 67 *Tetragnatha maxillosa* Thorell 1895 ヤサガタアシナガグモ  
津市白山町川口(y)
- 68 *Tetragnatha praedonia* L.Koch 1878 アシナガグモ  
津市白山町佐田(m,y) 津市榊原町谷袖(F,y) 津市白山町大原(y)  
津市白山町川口(y) 津市白山町山田野(y)
- 69 *Tetragnatha squamata* Karsch 1879 ウロコアシナガグモ  
津市白山町佐田(m,y) 津市白山町垣内(y) 津市榊原町谷袖(f)  
津市白山町福田山(y) 津市白山町川口(y) 津市白山町山田野(f,y)  
津市白山町三ヶ野(y)
- 70 *Tetragnatha yezoensis* S.Saito 1934 エゾアシナガグモ  
津市白山町垣内(M)  
・ アシナガグモ科sp.(Lercauge属) 津市白山町川口(y)  
・ アシナガグモ科sp.(Lercauge属) 津市白山町山田野(y)  
・ アシナガグモ科sp.(Lercauge属) 津市白山町三ヶ野(y)
- 14 Araneidae コガネグモ科
- 71 *Araneus ejusmodi* (Bösenberg & Strand 1906) ヌサオニグモ  
津市榊原町谷袖(F,M)
- 72 *Araneus pentagrammicus* (Karsch 1879) アオオニグモ  
津市白山町川口(f,y) 津市白山町山田野(f) 津市白山町三ヶ野(F)
- 73 *Araneus tsurusakii* Tanikawa 2001 カラオニグモ  
津市白山町川口(f)
- 74 *Argiope amoena* L.Koch 1878 コガネグモ  
津市白山町垣内(y) 津市榊原町谷袖(y)
- 75 *Argiope bruennichii* (Scopoli 1772) ナガコガネグモ  
津市榊原町谷袖(y)
- 76 *Argiope minuta* Karsch 1879 コガタコガネグモ  
津市白山町福田山(F)
- 77 *Cyclosa argentocalba* Bösenberg & Strand 1906 ギンメツキゴミグモ  
津市白山町垣内(F) 津市白山町三ヶ野(f)
- 78 *Cyclosa ginnaga* Yaginuma 1959 ギンナガゴミグモ  
津市榊原町谷袖(F) 津市白山町山田野(y)
- 79 *Cyclosa morticola* Bösenberg & Strand 1906 ヤマゴミグモ  
津市白山町佐田(m)
- 80 *Cyclosa octotuberculata* Karsch 1879 ゴミグモ  
津市白山町佐田(F,m,y) 津市榊原町谷袖(F) 津市白山町福田山(y)  
津市白山町大原(y)
- 81 *Cyclosa sedeculata* Karsch 1879 ヨツデゴミグモ  
津市白山町佐田(f,M,m,y) 津市白山町大原(m,y) 津市白山町川口(f,m)  
津市白山町福田山(f) 津市白山町山田野(f,m,y)
- 82 *Cyrtarachne inaequalis* Thorell 1895 オオトリノフンダマシ  
津市榊原町谷袖(M,y)
- 83 *Cyrtarachne nagasakiensis* Strand 1918 シロオビトリノフンダマシ  
津市榊原町谷袖(f,M,y)
- 84 *Cyrtarachne yunoharuensis* Strand 1918 アカイロトリノフンダマシ  
津市白山町垣内(M) 津市榊原町谷袖(F) 津市白山町山田野(y)
- 85 *Eriophra sachalinensis* (S.Saito 1934) カラフトオニグモ  
津市白山町垣内(y) 津市白山町福田山(y) 津市白山町大原(y)
- 86 *Eriovixia pseudocentredes* (Bösenberg & Strand 1906) トガリオニグモ  
津市白山町山田野(y) 津市白山町三ヶ野(f,m)
- 87 *Neoscona melloteei* (Simon 1895) ワキグロサツマノミダマシ

- 津市榊原町谷袖(y)                      津市白山町垣内(f)                      津市白山町大原(F)
- 津市白山町川口(m)
- 88 *Neoscona punctigera* (Doleschall 1857) コゲチャオニグモ  
津市榊原町谷袖(y)
- 89 *Neoscona scylla* (Karsch 1879) ヤマシロオニグモ  
津市白山町川口(y)                      津市白山町山田野(y)                      津市白山町大三(y)
- 90 *Neoscona scylloides* (Bösenberg & Strand 1906) サツマノミダマシ  
津市白山町垣内(y)                      津市榊原町谷袖(f,y)
- ・ コガネグモ科sp.                      津市白山町垣内(y)
  - ・ コガネグモ科sp.                      津市榊原町谷袖(y)
  - ・ コガネグモ科sp.(Cyrtarachne属)                      津市白山町山田野(y)
- 15 Lycosidae コモリグモ科
- 91 *Pardosa astrigera* L.Koch 1878 ウツキコモリグモ  
津市榊原町谷袖(F,M,y)                      津市白山町川口(f)                      津市白山町山田野(y)
- 92 *Pardosa laura* Karsch 1879 ハリゲコモリグモ  
津市榊原町谷袖(F)                      津市白山町福田山(y)                      津市白山町川口(f,m,y)
- 津市白山町三ヶ野(y)
- 93 *Pardosa pseudoannulata* (Bösenberg & Strand 1906) キクツキコモリグモ  
津市白山町川口(y)
- 94 *Pirata clercki* (Bösenberg & Strand 1906) クラークコモリグモ  
津市白山町垣内(F)                      津市白山町福田山(F,y)                      津市白山町大原(y)
- 津市白山町山田野(y)
- 95 *Pirata procurvus* (Bösenberg & Strand 1906) チビコモリグモ  
津市白山町川口(y)                      津市白山町三ヶ野(y)
- ・ コモリグモ科sp.                      津市白山町山田野(y)
- 16 Pisauridae キシダグモ科
- 96 *Dolomedes raptor* Bösenberg & Strand 1906 アオグロハシリグモ  
津市白山町垣内(y)                      津市白山町山田野(f,y)                      津市白山町三ヶ野(y)
- 97 *Dolomedes saganus* Bösenberg & Strand 1906 スジアカハシリグモ  
津市白山町川口(f)                      津市白山町山田野(f)
- 98 *Dolomedes sulfureus* L.Koch 1878 イオウイロハシリグモ  
津市白山町佐田(y)                      津市榊原町谷袖(y)                      津市白山町大原(y)
- 津市白山町福田山(f)                      津市白山町川口(f,y)                      津市白山町山田野(y)
- 99 *Pisaura lama* Bösenberg & Strand 1906 アズマキシダグモ  
津市白山町大原(y)
- ・ キシダグモ科sp.(Dolomedes属)                      津市白山町山田野(y)
- 17 Oxyopidae ササグモ科
- 100 *Oxyopes sertatus* L.Koch 1878 ササグモ  
津市榊原町谷袖(F)                      津市白山町福田山(F)                      津市白山町川口(f,y)
- 津市白山町山田野(y)                      津市白山町三ヶ野(y)
- 18 Ctenidae シボグモ科
- 101 *Anahita fauna* Karsch 1879 シボグモ  
津市白山町佐田(y)                      津市白山町垣内(y)                      津市榊原町谷袖(y)
- 津市白山町福田山(y)                      津市白山町三ヶ野(y)
- 19 Agelenidae タナグモ科
- 102 *Agelena limbata* Thorell 1879 クサグモ  
津市白山町垣内(y)

- 103 *Agelena opulenta* L.Koch 1878 コクサグモ  
 津市白山町垣内(y) 津市榊原町谷袖(f,y) 津市白山町福田山(F)  
 津市白山町大原(F,M,y) 津市白山町川口(M)  
 ・ タナグモ科sp. 津市白山町垣内(y)
- 20 Cybaeidae ナミハグモ科
- 104 *Cybaeus nipponicus* (Uyemura 1938) カチドキナミハグモ  
 津市白山町山田野(M)
- 21 Dictynidae ハグモ科
- 105 *Dictyna follicola* Bösenberg & Strand 1906 ヒナハグモ  
 津市榊原町谷袖(F) 津市白山町川口(m,y) 津市白山町山田野(m)
- 106 *Lathys annulata* Bösenberg & Strand 1906 カレハグモ  
 津市榊原町谷袖(F) 津市白山町川口(y)
- 107 *Lathys sexoculata* Seo & Sohn 1984 ムツメカレハグモ  
 津市白山町山田野(y) 津市白山町大三(m)
- 22 Amaurobiidae ガケジグモ科
- 108 *Tegocaelotes corasides* (Bösenberg & Strand 1906) ヤマヤチグモ  
 津市白山町垣内(y) 津市白山町福田山(y) 津市白山町大原(y)
- 23 Miturgidae ツチフクログモ科
- 109 *Cheiracanthium japonicum* Bösenberg & Strand 1906 カバキコマチグモ  
 津市白山町佐田(y)
- 110 *Cheiracanthium unicum* Bösenberg & Strand 1906 ヤサコマチグモ  
 津市白山町垣内(F,M) 津市榊原町谷袖(M)  
 ・ ツチフクログモ科sp. 津市白山町佐田(y)  
 ・ ツチフクログモ科sp. 津市榊原町谷袖(y)
- 24 Anyphaenidae イツツグモ科
- 111 *Anyphaena pugil* Karsch 1879 イツツグモ  
 津市白山町川口(F,M) 津市白山町山田野(M)
- 25 Clubionidae フクログモ科
- 112 *Clubiona deletrix* O.P.-Cambridge 1885 マダラフクログモ  
 津市白山町三ヶ野(y)
- 113 *Clubiona inaensis* Hayashi 1989 イナフクログモ  
 津市白山町垣内(F) 津市白山町川口(F)
- 114 *Clubiona japonicola* Bösenberg & Strand 1906 ハマキフクログモ  
 津市白山町大原(y)
- 115 *Clubiona jucunda* (Karsch 1878) ヤハズフクログモ  
 津市白山町川口(f,y) 津市白山町三ヶ野(y)
- 116 *Clubiona kurilensis* Bösenberg & Strand 1906 ヒメフクログモ  
 津市白山町川口(F,M)
- 117 *Clubiona lena* Bösenberg & Strand 1906 トビイロフクログモ  
 津市白山町佐田(M)
- 118 *Clubiona vigil* Karsch 1879 ムナアカフクログモ  
 津市白山町佐田(y) 津市榊原町谷袖(M) 津市白山町川口(f,y)  
 津市白山町三ヶ野(f)
- 119 *Clubiona yaginumai* Hayashi 1989 ヤギヌマフクログモ  
 津市白山町垣内(F,M) 津市榊原町谷袖(F,M)  
 ・ フクログモ科sp. 津市白山町佐田(y)

- ・ フクログモ科sp.
- ・ フクログモ科sp.
- ・ フクログモ科sp.
- ・ フクログモ科sp.

津市白山町垣内(y)  
津市白山町大原(y)  
津市白山町川口(f,m)  
津市白山町山田野(y)

### 26 Corinnidae ネコグモ科

- 120 *Orthobula crucifera* Bösenberg & Strand 1906 オトヒメグモ  
津市白山町佐田(F) 津市白山町三ヶ野(F)
- 121 *Trachelas japonicus* Bösenberg & Strand 1906 ネコグモ  
津市白山町佐田(F,M) 津市白山町大原(y)  
津市白山町山田野(f,m,y) 津市白山町三ヶ野(f,m)

津市白山町川口(f,y)  
津市白山町大三(f)

### 27 Sparassidae アシダカグモ科

- 122 *Sinopoda forcipata* (Karsch 1881) コアシダカグモ  
津市白山町佐田(y) 津市白山町福田山(F)  
津市白山町大三(y)

津市白山町山田野(y)

### 28 Philodromidae エビグモ科

- 123 *Philodromus auricomus* L.Koch 1878 キンイロエビグモ  
津市白山町川口(f,y)
- 124 *Philodromus subaureolus* Bösenberg & Strand 1906 アサヒエビグモ  
津市白山町佐田(y) 津市白山町垣内(F,M)  
津市白山町福田山(y) 津市白山町大原(y)  
津市白山町山田野(f,y) 津市白山町三ヶ野(y)
- 125 *Tibellus tenellus* (L.Koch 1876) シヤコグモ  
津市白山町垣内(y) 津市榊原町谷袖(y)

津市榊原町谷袖(F,f)  
津市白山町川口(y)  
津市白山町大三(y)

### 29 Thomisidae カニグモ科

- 126 *Diaea subdola* O.P.-Cambridge 1895 コハナグモ  
津市白山町佐田(y) 津市白山町垣内(f,M)  
津市白山町大原(F,y) 津市白山町川口(y)  
津市白山町大三(y)
- 127 *Misumenops tricuspidatus* (Fabricius 1775) ハナグモ  
津市白山町大原(y) 津市榊原町谷袖(M)
- 128 *Oxytate striatipes* L.Koch 1878 ワカバグモ  
津市白山町垣内(F,y) 津市榊原町谷袖(y)  
津市白山町大原(f,y) 津市白山町川口(f)  
津市白山町大三(m)
- 129 *Tmarus piger* (Walckenaer 1802) トラフカニグモ  
津市白山町大原(y) 津市白山町川口(f,y)  
津市白山町大三(y)
- 130 *Tmarus rimosus* Paik 1973 セマルトラフカニグモ  
津市白山町垣内(y)
- 131 *Xysticus croceus* Fox 1937 ヤミイロカニグモ  
津市榊原町谷袖(F) 津市白山町福田山(y)  
津市白山町川口(m,y) 津市白山町山田野(y)
- 132 *Xysticus insulicola* Bösenberg & Strand 1906 アズマカニグモ  
津市白山町川口(y)
- ・ カニグモ科sp.

津市白山町福田山(y)  
津市白山町山田野(y)

津市白山町川口(f,y)

津市白山町福田山(f)  
津市白山町山田野(y)

津市白山町山田野(f,y)

津市白山町大原(y)

津市白山町山田野(y)

### 30 Salticidae ハエトリグモ科

- 133 *Asianellus festivus* (L.Koch 1834) ヤマジハエトリ

- 津市榊原町谷袖(M)
- 134 *Carrhotus xanthogramma* (Latreille 1819) ネコハエトリ  
津市白山町佐田(M) 津市白山町川口(y) 津市白山町三ヶ野(y)
  - 135 *Evarcha albaria* (L.Koch 1878) マミシロハエトリ  
津市白山町垣内(F,M,y) 津市榊原町谷袖(y) 津市白山町大原(F,M)
  - 136 *Harmochirus insulanus* (Kishida 1914) ウデプトハエトリ  
津市榊原町谷袖(F)
  - 137 *Marpissa pulla* (Karsch 1879) ヨダンハエトリ  
津市白山町川口(y) 津市白山町山田野(m)
  - 138 *Myrmarachne inermichelis* Bösenberg & Strand 1906 ヤサアリグモ  
津市榊原町谷袖(F) 津市白山町大原(y)
  - 139 *Myrmarachne japonica* (Karsch 1879) アリグモ  
津市白山町川口(y)
  - 140 *Pancorius crassipes* (Karsch 1881) アシプトハエトリ  
津市白山町川口(F) 津市白山町三ヶ野(F)
  - 141 *Phintella bifurcilinea* (Bösenberg & Strand 1906) キアシハエトリ  
津市榊原町谷袖(F)
  - 142 *Phintella linea* (Karsch 1879) メガネアサヒハエトリ  
津市白山町佐田(F,y)
  - 143 *Plexippoides doenitzi* (Karsch 1879) テーニッツハエトリ  
津市白山町佐田(F,M) 津市白山町福田山(F,M) 津市白山町大原(M)
  - 144 *Plexippus setipes* Karsch 1879 ミスジハエトリ  
津市榊原町谷袖(F)
  - 145 *Pseudicius vulpes* (Grube 1861) イナズマハエトリ  
津市榊原町谷袖(F)
  - 146 *Rhene albigera* (C.L.Koch,1848) ヒメカラスハエトリ  
津市白山町山田野(y)
  - 147 *Siler cupreus* Simon 1888 アオオビハエトリ  
津市白山町佐田(y) 津市白山町垣内(M,y) 津市榊原町谷袖(M)
  - 148 *Synagelides agoriformis* Strand 1906 アメイロハエトリ  
津市榊原町谷袖(y)
  - 149 *Yaginumanis sexdentatus* (Yaginuma 1967) ムツバハエトリ  
津市白山町佐田(M) 津市白山町垣内(y)
- ・ ハエトリグモ科 sp.(Phintella属) 津市白山町佐田(y)
  - ・ ハエトリグモ科 sp. 津市榊原町谷袖(y)
  - ・ ハエトリグモ科 sp. 津市白山町福田山(y)
  - ・ ハエトリグモ科 sp. 津市白山町川口(y)



## 2010年度総会報告

### 三重クモ談話会

期 日：平成22年4月17日(土) 午後3時より

場 所：伊勢市朝熊町、橋本会長宅

参加者：太田定浩、貝發憲治、熊田憲一、塩崎哲哉、柴田良成、橋本理市、前原晋、  
武藤茂忠(8名)

#### 1. 橋本理市会長挨拶

#### 2. 議事

(1) 会員数の報告：36名(入会者なし、退会者2名)

(2) 2009年度活動報告

##### ● 採集観察会

① 4/25(土) 津市白山町佐田, 猪の倉温泉周辺 参加5名

② 6/27(土) 津市白山町垣内, 谷杣 参加4名

③ 7/25・26(土・日) (中部蜘蛛懇談会との合同開催) 愛知県岡崎市山網町  
扇子山周辺, 間刈溪谷周辺 三重県からの参加1名

④ 9/19(土) 津市白山町城立, 大原 参加4名

⑤ 11/28(土) 津市白山町川口, 山田野 参加5名

⑥ 2/6(土) 津市白山町三ヶ野, 大三神社, 猪の倉温泉 参加5名

##### ● その他の活動

① 「しぜん文化祭 in みえ」での展示会参加：3/20・21

② 「みんなで作る博物館会議」への参加：1/30

③ 生物多様性保全検討委員会への参加：年2回

● 会誌「しのびぐも第36号」の発行：6月30日に発行した。

(3) 2009年度決算報告と監査報告

(4) 2010年度役員選出

会長：橋本、事務局長：貝發、副事務局長：武藤：会計監査：塩崎

(5) 2010年度行事計画

##### ● 採集観察会の日程等

① 4/17(土) 第1回採集観察会および総会：伊勢市御菌町宮川河口一帯

② 6/27(日) 第2回採集観察会：多気郡大台町宮川ダム周辺

- ③ 7 / 31 (土) 8 / 1 (日) 第3回採集観察会〔中部蜘蛛懇談会との合同開催〕  
: 三重県亀山市一帯
- ④ 9 / 26 (日) 第4回採集観察会 : 多気郡大台町三瀬谷の宮川流域
- ⑤ 11 / 28 (日) 第5回採集観察会 : 度会郡度会町の宮川流域
- ⑥ 2 / 27 (日) 年度末活動まとめと情報交換の会 : 津市白山町猪の倉温泉

※本年度は「河川のクモ」を中心に調査します。

● その他の活動

- ① 「しぜん文化祭 i n みえ」や三重県生物多様性保全検討委員会への参加等が予定されています。
  - ② 「三重県産クモ類目録」の追加版発行に向けて
    - 会誌「しのびぐも第37号」の発行 : 2010年5月31日発行予定
- (6) 2010年度予算案と承認

[編集後記]

しのびぐも37号をお届けします。投稿などのご協力ありがとうございました。

採集会の結果分析や個人研究をさらに進めるために、年度末に「まとめと情報交換の会」を持つことになりました。この場での意見交換のために各人がより細かな視点でクモを見つめ、研究を深めることによって、本誌への投稿数も増えることと思います。どんな小さなことでもよいので記録にとどめ、個人研究などを地道に継続してまとめていく姿勢が大切です。

皆さんの次年度の活躍を期待します。

(貝 發)

---

しのびぐも 第37号

2010年6月10日発行

編集者 橋本理市・武藤茂忠・太田定浩・貝發憲治

発行者 橋本理市

発行所 三重クモ談話会

(本部) 516-0021 伊勢市朝熊町 1510-5

橋本理市 方

TEL. 0596-24-4562

e-mail address asamagatake @ hotmail.com

(事務局) 515-0087 松阪市萌木町 7-4

貝發憲治 方

TEL.& FAX. 0598-29-6427

e-mail address kumo @ mctv.ne.jp